

科目名	音楽表現 3				
授業形態	演習	学年	2		
開講時期	2023 年度 前期	単位数	1		
担当教員	河原田 潤				
内容および計画	保育現場で歌われている季節・行事・日常の歌の楽譜を読み、歌い、演奏する。その際に保育者として必要とされる弾き歌いの技能を学ぶだけでなく、その歌に込められた内容や時代背景、由来も学び、自らの知識を磨くと共に保育現場で活用できるようにし、また子どもの小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながるようにする。またコード奏法の基本を学び、お互いに伴奏し合い、弾き歌いをする事で、レパートリーを増やしたり歌うことの楽しさや喜びを味わい、保育現場で子どもと関わるためのコミュニケーション力の向上をねらう。さらに保育現場で使用する楽器の取り扱い方や奏法を再確認し、合奏することで互いにコミュニケーションを図る。				
1	幼児の生活と音楽 コード奏法①（和音の基本）				
2	日常の歌①（ごあいさつの歌等） コード奏法?（三和音と第一転回、第二転回）				
3	季節・行事の歌①（こいのぼり） コード奏法③（ハ長調）				
4	日常の歌②（遊びの歌、わらべ歌等） コード奏法（ヘ長調）				
5	季節・行事の歌②（遠足の歌について） コード奏法④（様々な調）				
6	季節・行事の歌③（春の風景の歌） コード奏法⑤（和音の応用）				
7	コード奏法のまとめ				
8	指揮法				
9	ボディパーカッションによる表現				
10	保育現場で使用する小型楽器の取り扱い方と奏法				
11	保育現場で使用する大型楽器の取り扱い方と奏法				
12	鍵盤ハーモニカの取り扱い方と奏法				
13	小編成による合奏				
14	大編成による合奏				
15	まとめ				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『保育士・幼稚園教諭のための弾き歌い伴奏集第1巻』（改訂版）		Gakken	978-4051541637	
	『保育士・幼稚園教諭のための弾き歌い伴奏集第2巻』（改訂版）		Gakken	978-4051541644	
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽表現 I・II で使用した教科書と同じものを使うので、持っていない学生のみ購入すること。 ・資料を配布することが多いので、ファイルを準備すること。 					
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・配布レジュメ ・『幼稚園教育要領<平成 20 年告示>』文部科学省 ・『保育所保育指針<平成 20 年告示>』厚生労働省 ・『幼稚園教育要領解説』文部科学省 ・『保育所保育指針解説書』厚生労働省 ・その他適宜紹介する 				
成績評価					
評価方法					割合(%)

講義中の課題実施とその内容	60
成果発表	40
学習到達目標	1. 楽譜を読み、歌い、演奏するために必要な知識や技能を学ぶ。 2. 季節の歌を通して、保育現場の季節的行事への理解を深める。 3. 保育現場で活用できるように、音楽表現の楽しさや喜びを体験しながら習得する。
先修条件	
実務経験	実務経験あり　：　職業音楽家としての演奏活動、教育活動等
その他	